

2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2026年8月7日

上場会社名 菊水化学工業株式会社

上場取引所

東・名

コード番号 7953

URL <https://www.kikusui-chem.co.jp/>

代表者(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 遠山 真樹

問合せ先責任者(役職名) 常務取締役 管理本部長

(氏名) 中原 章義

(TEL) 052-300-2222

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日~2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	5,818	10.6	263	170.5	311	166.8	175	186.0
2026年3月期第1四半期	5,261	△3.7	97	△23.2	116	△33.0	61	△41.4

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 213百万円(25.3%) 2026年3月期第1四半期 170百万円(△0.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	13.97	—
2026年3月期第1四半期	4.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	17,224	10,495	59.9
2026年3月期	17,029	10,406	60.1

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 10,309百万円 2026年3月期 10,226百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	7.00	—	10.00	17.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	7.00	—	10.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,360	7.7	340	91.0	370	100.6	250	164.0	19.90
通期	23,000	6.5	700	73.5	760	53.4	490	81.1	39.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2027年3月期1Q	12,744,054株	2026年3月期	12,744,054株
2027年3月期1Q	205,718株	2026年3月期	205,718株
2027年3月期1Q	12,538,336株	2026年3月期1Q	12,600,731株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の回復等を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、中東情勢の緊迫化に伴う原油・ナフサ価格の急激な高騰や供給懸念（ナフサショック）をはじめ、為替相場の変動や物流コストの上昇など、先行きにつきましては依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、サステナビリティ経営を推進する上で、「Repaint the future」を2050年までの方針として掲げ、地球温暖化をはじめ、様々な環境問題に対して、何ひとつ犠牲にすることなく、明るい未来へ続いていく環境共生社会の実現を目指し事業を展開しています。また、「製品を通じた街づくり」「事業を通じて困りごとの解決」「安心して働ける環境づくり」「ガバナンスの強化と充実」をマテリアリティとして、環境に配慮した製品の普及、SDGsの活動、風通しの良い社内環境の整備などを通じ事業の強みを訴求することで、持続可能な社会の実現を目指しています。

当第1四半期連結累計期間においては、主原料であるナフサ高騰に伴う製造コストの上昇や供給遅延に対し、製品価格への転嫁を進展させるとともに、需要への供給管理を徹底する生産効率化や、固定費抑制等のコスト削減に全社を挙げて努めてまいりました。また、中期経営計画の重点施策でもある「信頼の獲得」「需要の創造」「経営基盤の強化」のもと、水系・無機を中心とした環境へ配慮した製品、高耐候、遮熱、断熱など建物の長寿命化へ貢献する製品の拡充、責任施工のプラットフォームとして「キクスイリフォームハーモニー」の活動を推進することで、ニーズにマッチした高付加価値の提案・普及に取り組みました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における連結業績として、連結売上高は58億18百万円（前年同期比10.6%増）を計上することになりました。

利益面におきましては、連結営業利益は2億63百万円（同170.5%増）、連結経常利益は3億11百万円（同166.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億75百万円（同186.0%増）となりました。

なお、当社グループは、製品販売・工事の単一セグメントのため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は、172億24百万円（前連結会計年度末比1億94百万円増）となりました。

これは、主として、電子記録債権が2億77百万円、原材料及び貯蔵品が1億18百万円増加、投資有価証券が3億85百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は、67億29百万円（前連結会計年度末比1億6百万円増）となりました。

これは、主として支払手形及び買掛金が1億83百万円、賞与引当金が1億77百万円増加、短期借入金が2億円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、104億95百万円（前連結会計年度末比88百万円増）となりました。

これは、主として利益剰余金が49百万円、その他有価証券評価差額金が32百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の連結業績予想につきましては、中東情勢の影響により原材料価格の動向や需要環境等の先行きが不透明であったため、2026年5月14日公表の決算短信では未定としておりましたが、第1四半期累計期間の受注状況、販売動向及び原価動向を踏まえ、現時点で合理的な業績予想が可能となりましたので公表いたします。

なお、2026年6月26日公表の「（開示事項の経過）連結子会社における固定資産の譲渡に関するお知らせ」における、親会社株主に帰属する当期純利益に与える影響額については含めておりませんが、算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,515,263	4,398,767
受取手形、売掛金及び契約資産	2,992,152	2,927,735
電子記録債権	1,151,886	1,429,574
商品及び製品	560,364	584,378
仕掛品	472,608	482,014
原材料及び貯蔵品	471,738	590,091
その他	315,892	698,124
貸倒引当金	△14,515	△21,608
流動資産合計	10,465,391	11,089,078
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,469,990	1,437,974
機械装置及び運搬具（純額）	141,789	141,777
土地	1,605,137	1,605,137
リース資産（純額）	83,781	79,061
建設仮勘定	8,652	11,345
その他（純額）	38,745	35,554
有形固定資産合計	3,348,096	3,310,850
無形固定資産		
その他	376,968	367,286
無形固定資産合計	376,968	367,286
投資その他の資産		
投資有価証券	2,649,431	2,263,982
繰延税金資産	3,742	3,750
その他	187,211	190,220
貸倒引当金	△909	△909
投資その他の資産合計	2,839,475	2,457,044
固定資産合計	6,564,541	6,135,181
資産合計	17,029,932	17,224,260

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,933,680	3,117,444
短期借入金	700,000	500,000
1年内償還予定の社債	13,000	-
1年内返済予定の長期借入金	272,276	202,276
リース債務	41,059	33,821
未払費用	476,018	459,543
未払法人税等	199,832	198,163
賞与引当金	134,691	312,625
完成工事補償引当金	36,450	100,450
その他	244,116	273,953
流動負債合計	5,051,126	5,198,277
固定負債		
長期借入金	627,172	631,603
リース債務	52,253	55,629
役員退職慰労引当金	21,600	21,600
完成工事補償引当金	91,424	27,424
退職給付に係る負債	406,339	408,958
その他	373,153	385,739
固定負債合計	1,571,942	1,530,953
負債合計	6,623,068	6,729,231
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,972,735	1,972,735
資本剰余金	1,670,795	1,670,795
利益剰余金	5,579,998	5,629,718
自己株式	△93,195	△93,195
株主資本合計	9,130,334	9,180,054
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,218,783	1,251,520
為替換算調整勘定	△157,332	△156,258
退職給付に係る調整累計額	34,689	33,970
その他の包括利益累計額合計	1,096,140	1,129,232
非支配株主持分	180,388	185,741
純資産合計	10,406,864	10,495,028
負債純資産合計	17,029,932	17,224,260

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	5,261,571	5,818,844
売上原価	4,013,629	4,340,324
売上総利益	1,247,942	1,478,520
販売費及び一般管理費	1,150,698	1,215,432
営業利益	97,244	263,087
営業外収益		
受取利息	2,006	2,071
受取配当金	29,595	38,710
仕入割引	98	61
為替差益	-	15,480
その他	7,750	3,556
営業外収益合計	39,451	59,880
営業外費用		
支払利息	5,147	4,880
為替差損	12,366	-
支払手数料	1,267	1,301
その他	978	4,801
営業外費用合計	19,759	10,984
経常利益	116,936	311,984
特別利益		
投資有価証券売却益	-	89,182
特別利益合計	-	89,182
特別損失		
固定資産除却損	854	0
投資有価証券売却損	-	32,118
特別損失合計	854	32,118
税金等調整前四半期純利益	116,082	369,048
法人税等	54,724	188,687
四半期純利益	61,357	180,361
非支配株主に帰属する四半期純利益	125	5,257
親会社株主に帰属する四半期純利益	61,232	175,103

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	61,357	180,361
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	119,008	32,736
為替換算調整勘定	△9,685	1,169
退職給付に係る調整額	△233	△719
その他の包括利益合計	109,089	33,187
四半期包括利益	170,447	213,548
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	173,817	208,195
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,370	5,353

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む、連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

当社グループの事業セグメントは、「製品販売・工事」事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	82,361千円	82,117千円